

共に暮らせる多文化共生社会

外国人住民支援の取組

■ 事業の目的

加須市の外国人住民の数が2,200人を超え、さらに増加傾向にあるため、外国人住民への生活支援の充実を図ります。

■ 実施時期

令和2年4月から

■ 実施内容

【現在の取組】（継続）

- ・多言語による情報提供資料の作成
- ・市ホームページ(8か国)
- ・ごみの出し方・分け方(3か国)
- ・災害時コミュニケーション支援ボード(4か国)
- ・母子手帳(8か国)、予防接種予診票(14か国)
- ・こいのぼり説明(1か国)
- ・結核初回質問票(3か国)

【新たな取組】（新規・拡充）

- ・小中学校で実施されているボランティアによる日本語指導の拡充
- ・学校教科書の貸出（日本語教室、日本語指導等）
- ・日本語教室の活動場所等の拡充（借上料支援）（活動スペース、活動回数）
- ・日本語指導者の入門講座の開催
- ・行政窓口での「やさしい日本語」の活用（職員研修）

☆ 令和2年度予算額 1,333千円【市費】

多文化共生事業 1,333千円